



宮崎さん

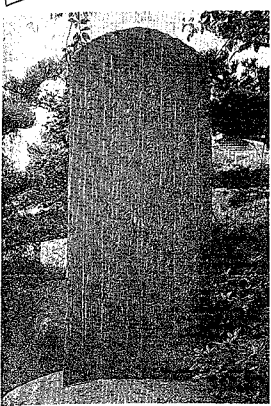
「イ」と「エ」

宮崎 武美 (田家2・65歳)

私は「田家生まれ」の「田家育ち」。子どものときから、「タイ」といったり、「タエ」といったりしているが、いまだかつて話が通じなかったり、誤解を招いたりしたことはなかったと信じている。

話は三十数年前にさかのぼるが、先輩に連れられ一行三人で、中国、九州方面を旅行した。先輩は大変旅行に慣れているので、三人は九州までの往復切符を買ただけ。後は列車時刻表一冊持ったの大旅行だった。広島駅を発車してまもなく、「錦帯橋を見に行こう」ということになり、岩国駅で途中下車。素晴らしい太鼓橋を写真にとったり、渡ったりした。時間の余裕が二十分位しかないので、早々にバス停へ戻った。先輩が、「このバスは岩国駅へ行きますか」とガイドに聞いた。ガイドは「ハァ?」と首をかしげた。また同じことを聞いたが、ガイドはますます困った顔をする。我々も「アレ?」と思いつくくると「イワクニエキへ行きますか」とガイドに聞いた。ガイドは「ハァ?」と気付き、「水前寺コウエン」と聞き直した。彼女は、「コウエンでしょう」と念を押してから、道を教えてくれた。

まるで「弥次喜多道中」



良寛歌碑 (中村)

良寛は、虚飾のない生き方で現代の私たちを魅了していますが、この良寛と新津の桂家が親交を結んでいたことは意外に知られていません。

この歌碑は、文政13年(1830)、桂家が良寛へのお見舞いとしてざくろを贈ったのに対する返礼の歌二首を刻んだもので、郷土史研究グループの「桃園の会」が昭和62年に建立しました。

紹介者 斎藤久夫さん (中村)

石油の世界館
第2回中国陶磁展
—— 隋・唐 ——

7月26日(日)まで

「陶は唐に始まる」と言われるように、磁器は唐の時代に完成されました。この時代は、写実性あふれる貴族文化が育ち、それは陶磁器にも反映され、力量感ある器形と多彩な釉薬が特徴になっています。

今回は、これら隋へ唐時代の中国陶磁約70点を展示します。

新津市の人口

男	31,641	(- 9)	5月31日現在 ()内は前月比		
女	34,011	(- 1)			
計	65,652	(- 10)			
世帯数 18,292 (+27)					
5月中の動き					
出生	42	死亡	38	転入	120
転出	134	結婚	31	離婚	3

よろしく、阿蘇山、高崎山を見物したりして、水前寺公園に向かった。女子高校生らしい人に、「水前寺公園へはどちらへ行くのですか」と聞いたら、目を丸くして「ハァ?」といった。我々も「ハッ」と気付き、「水前寺コウエン」と聞き直した。彼女は、「コウエンでしょう」と念を押してから、道を教えてくれた。

このパトンを中野ーの布施幸雄さんにリレーします。

● 対面朗読：毎月第一土曜日の午後一時三十分から四時まで、社会福祉協議会で行っています。読んでほしい本を持参してください。

● 朗読テープ：外出できない人には、朗読を録音してお届けします。本とテープは、ボランティアが受け取りに伺います。

□ 申込み：社会福祉協議会 (本町二番館内) 24-18376へ。

朗読サービスをご利用ください

お買物、ご用命は市内で

'92秋のご婚礼衣裳展

7月4日(土)～7日(火) 本町3 展示場

Bridal Salon (伝) 丸 伝

新津店 本町一丁目 ☎24-3355(代) 新潟店 古町九番町 ☎228-5881

いつもお昼のランチ(¥450)を愛してくれてありがとう
感謝の気持ちをこめてランチにアイスコーヒーをおつけします
(毎週月曜定休日です)
※生ビール始めました。



本町2丁目イザワくつ店 橋 TEL 24-5420